

情報公開文書

研究の名称	脳神経外科領域における機械学習を用いた臨床応用
整理番号	R2019024
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	富山大学附属病院 脳神経外科 黒田 敏
研究の概要	<p>【研究対象者】 2004年1月以降に富山大学附属病院脳神経外科の外来受診または入院したことがある患者</p> <p>【研究の目的・意義】 患者さんの個人情報をもとに匿名化したうえで臨床データを人工知能に学習させることで、脳神経外科領域の疾患に関する人工知能の予測モデルを構築することを目的としています。</p> <p>【研究の方法】 施設内の電子カルテから、氏名・診察券番号を削除して代わりに専用番号を付けたものに臨床データをまとめたデータベースを作ります。これらデータベースを人工知能に機械学習させることで、脳神経外科領域の疾患に関する病態解明を行ったり、また、患者さんごとに疾患の予後予測を行い、個別の治療方針を検討する、といったことを行っていきます。研究実施期間は2025年3月31日までで、当院の倫理委員会の審査を経て延長の可能性がります。</p> <p>【研究期間】 2019年7月2日より2025年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 研究結果の公表は、日本脳神経外科などの運営する学術集会にて発表し、成果を論文（日本語・英文）として公表します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	診療録の情報のうち、患者情報（年齢、性別、家族歴、既往歴、生活習慣、発症日、疾患の神経放射線学的特徴、疾患に対する治療経過、周術期合併症等）を利用します。本研究で得られた情報を他機関への提供を行うことはありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	研究に用いる情報は当施設のみで利用します。他機関や国外と共有することはありません。
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学附属病院 脳神経外科 黒田 敏
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 当院における連絡先 富山大学附属病院 脳神経外科 電話番号 076-434-7348 E-mail sibata@med.u-toyama.ac.jp 氏名:柴田孝

	研究代表者・責任者 富山大学附属病院 脳神経外科 氏名:黒田 敏
--	--